

～畜産現場の課題を改善する研究・指導成果を発表！～ 「第70回長野県畜産技術研究発表会」を開催します

県では、県内の畜産業を発展させるため、日々、生産性向上のための技術支援に取り組んでいます。

このたび、家畜の疾病予防対策や畜産経営向上のための取組みについて、県機関の職員等が研究・指導成果を発表します。

日時

令和8年1月16日（金） 10:00～16:40

場所

NOSAI長野会館 6階大会議室
(長野市大字中御所字岡田 79-5 電話：026-217-5800)



主な発表内容（別紙のとおり）

- 家畜保健衛生所、園芸畜産課の発表 13題
各種症例報告、農場の衛生管理手法や家畜衛生指導に関する事例報告 など
- 農業農村支援センター、畜産試験場の発表 8題
家畜の飼養管理手法、飼料栽培・利用手法、繁殖管理の取組事例 など

昨年の発表会の様子

参加者

県機関（家畜保健衛生所、畜産試験場、農業農村支援センター）、
畜産関係団体、畜産関係者など 約100名

その他

- どなたも聴講可能です。事前申込の必要はありませんので、当日会場へお越しください。
なお、会場には駐車場がないため、公共交通機関をご利用ください。
- 家畜保健衛生所の発表については、審査により3題を令和8年7月に開催予定の関東甲信越ブロック発表会の長野県代表として選出します。（当日16:20頃決定予定）
また、県代表3題のうち1題は全国発表会の関東甲信越ブロック代表として選出されます。

都道府県発表会

ブロック発表会※1

全国発表会※2

↑今回の発表

※1 関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会：7月（茨城県）

※2 全国家畜保健衛生業績発表会：9月（東京都）



わたしの、私たちの長野県。

150th Anniversary 1876-2026

（問合せ先）

担当 農政部 園芸畜産課 坂本

電話 026-235-7227（直通）

026-232-0111（代表）内線3177

FAX 026-235-7481

E-mail kachiku-boeki@pref.nagano.lg.jp

No.	演題名	演者所属
1	高度排菌牛が確認された牛ヨーネ病患畜の症例と清浄化対策	長野家畜保健衛生所
2	管内の牛伝染性リンパ腫（EBL）対策への取組み	佐久家畜保健衛生所
3	公共牧場における小型ピロプラズマ症対策	長野家畜保健衛生所
4	集乳車内での交差汚染と推察された耐熱性菌増加事例	松本家畜保健衛生所
5	乳脂率低下がみられた酪農場への対応	伊那家畜保健衛生所
6	<i>Salmonella Thompson</i> による牛サルモネラ症の発生とその対応	飯田家畜保健衛生所
7	採卵養鶏場で検出されたサルモネラと野生動物との関連	伊那家畜保健衛生所
8	管内4農場の農場HACCPの取組み	佐久家畜保健衛生所
9	野生いのししの豚熱感染拡散モデルとアフリカ豚熱防疫対策への応用	園芸畜産課
10	肉用牛農場における複数の病原体が関与した肥育素牛の死亡事例	松本家畜保健衛生所
11	血清中レチノール濃度が高値を示した肥育牛の2事例	松本家畜保健衛生所
12	管内一養豚場における浮腫病由来大腸菌の薬剤耐性状況調査及び分子疫学解析	松本家畜保健衛生所
13	肉用鶏で発生したアデノウイルス性筋胃びらんの一例	松本家畜保健衛生所
14	松本地域における飼料用とうもろこしの生育特性	松本農業農村支援センター
15	牛舎における風の流れと温湿度について	長野農業農村支援センター
16	柿皮パウダーにおけるメタンバッヂ及びスニファー試験の検討	畜産試験場
17	妊娠期における行動自由度の向上が繁殖豚の生産性と快適性に及ぼす影響	畜産試験場
18	県産地鶏における地域未利用資源の活用技術	畜産試験場
19	水田転換畑における心土破碎による子実とうもろこし生産	畜産試験場
20	チモシーの夏枯れは品種と高温時の刈取時期を変えることで回避できるか	畜産試験場
21	子豚への豚熱ワクチン接種適期推定モデルの再検討～階層ベイズモデルによる農場適応型モデルの構築～	畜産試験場

※演題名、発表順は予告なく変更となる可能性があります。